腫瘤、粉瘤、母斑の切除術を受けられる患者さまへ

患者氏名:

受け持ち医師:

受け持ち看護師:

月日	/		/	/
項目	手術前日	手術直前	手術後	手術後1日目~退院まで
達成目標	健康状態を整え、手術に臨むことができる	発熱がなく、痛みのコントロールができてい医師の指示を守ることができる	ა. გ.	・創傷部を安静にすることができる ・創部の管理が家族、自己でできる。
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置 ・リハビリ	《入院日》 ・内服中のお薬や使用されている軟膏は看護師へお 渡しください。(お薬を継続するか、医師に確認後に患 者さまへお伝えします) 入院中のお薬の管理の方法は患者さまとご相談の上 決めさせていただきます。	・めがね・コンタクト、ネックレス、指輪、時計ははずしてください ・麻酔科医師の指示で、手術前にお薬(前投薬)を内服することがあります ・手術着に着替えます。その際パンツ以外の下着はとります	・麻酔から覚めたら、手術室よりベッドもしくは抱っこで部屋に戻ります。(お子様は、手術室までお母さんもしくはお父さんとお迎えに行きます) ・手術室より点滴が入ってきます。食事ができる状態になった。、医師の指示で点滴を抜きます。抗生剤の内服が必要な場合もあります ・麻酔科医・主治医の指示で、ベッド上で過ごします ・手術後は、定期的に全身の観察を行います ・創傷部は包帯やガーゼで保護しています。ひっかいたりさわったりしないように注意してください	・医師による診察があります ・創部に異常がなければ医師が抜糸を行います。動くと危ないので動かないようにサポートをお願いします。退院して外来で抜糸を行うこともあります。 ・退院時は診察があります。退院後の創傷部の処置や管理について説明がありますのでしっかりと守ってください
	<u></u>		・痛みが強いときや、気分が悪いときは、 医師・看護師へお知らせ下さい	
検査	・心電図 ・レントゲン ・採血 (必要があればCT、MRIなど)	特にありません		・特にありません
活動・安静度	特に制限はありません	・麻酔前投薬を内服した後はベッド上で安静にしてください	・創傷部の安静のため動ける範囲に制限があります。 (例) 足:トイレ以外の歩行は控えてください。 手:三角巾を使用し保護してください。 頭:ひっかいたりしなしでください。 お尻、背中:仰向けで寝ないようにしてください。 *患者さまにより安静度が異なりますので、医師・看護師が詳し くお伝えします	・指示された安静度を守ってください ・抜糸後安静度 (動ける範囲) が広がります。 詳しくは医師により説明があります ・退院後の日常生活について注意すべき行動がありますので、医師、看護師にお訪ねください
食事	・夕食までは食べて頂き、その後は麻酔科の医師の 指示に従って下さい。	 ・麻酔科医師の指示で、食べたり飲んだりすることはできません。うがいは行えます 	・医師の指示で、腸が動いているのを確認してから水分摂取を開始します ・水分を取って気分が悪くなければ、食事が可能です	・制限はありません。食事をしっかり取って 早く傷が治るようにしましょう
清潔	・通常通り入浴を行ってください。 (除毛の必要な方は除毛後に入浴してください) ・手術後はしばらく入浴できませんので洗髪も行って 下さい。 ・爪を短く切り、マニキュアは落としましょう。	- 希望があればシャワー浴を行えます。看護師へ声をかけてください	・患者さまはシャワーに入ることはできませんが、家族の付き添い者は入ることができます。 看護師に声をかけてください	・体拭きを行います。家族の付き添い者はシャワー室をご利用ください・シャワー浴が許可されれば、石けんで十分に泡を立てて泡でなでるように創傷部を洗ってください・・退院後も指導されたケアを続けて行ってください
排泄(トイレ)	特に制限はありません	・麻酔前投薬を飲んだ後はふらつくことがあるため、ご家族の方が付き添ってトイレに行くか、看護師にお知らせ下さい	・しっかり目が覚めたら、保護者の付き添いでトイレに行くことが できます	・創傷部により安静度の制限がある場合、医師・看護師がお伝えします。 ・安静度により介助が必要な場合があります。付き添いの方のご協力をお願いします
患者様及び ご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・入院日に担当の看護師が、体の状態やご自宅での 様子についてお話を伺わせていただきます。 ・手術の説明を看護師が行います。(詳しくは入院生 活のしおり: 手術を受けられる患者様へをご確認くだ さい) ・医師から本人・ご家族への手術の説明があります。 ・麻酔科医師の診察・説明があります。 ・手術室看護師から説明があります。	・緊急時は病棟に連絡が入ります。手術中は、ご家族の方は病室か食堂でお待ち下さい。 貴重品は必ず金庫に保管してください。鍵は、保護者の方が管理してください	・夜間抗生剤の点滴があります。 ・場合によっては抗生剤の内服になることもあります	・医師より今後の外来受診や治療予定について説明があります。 ・看護師より退院指導があります。(術後の日常生活の注意点、創部の処置の方法など) ・退院後の内服薬や軟膏は「退院時処方」として処方があります。入院費の会計時に「薬剤引き換え伝票」をもらいますので、当院の薬剤部でお薬を受け取ってください。 ・退院時に必要なお薬は早めに医師や看護師へお伝え下さい ・原則10時退院です